

「嚔下相談医」を取得	葛目大輔	2
NHKおらん9よさこいへ動画投稿	川井和哉	3
近森会グループ学術集会開催	川井和哉	5
クリニック探訪	クリニック士佐久礼	6
「ひろっば」卒業	坂本美和	7
近森リハ病院のコロナ対策	増田千恵	8

コロナ時代の医療従事者の心構え —コロナで思考停止をしない—



近森病院 呼吸器内科・感染症内科
 部長 石田 正之



一人ひとりが判断して、 行動を変えることが大切

「新しい生活様式」

昨年末に発生した新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）による感染症（COVID-19）は、現在なお進行形で感染の拡大をみえています。そしてご存知の通り、この感染症はこれまでのわれわれの生活のあり方に挑むかのような振る舞いをみせ、「新しい生活様式」を求めるまでに至っています。

その様な中で、我々はどうのように行動をしていくべきなのか。この半年以上の時間で、この感染症に関して、多くのことがわかってきました。その中で、「社会的な距離を取る」、密集・密閉・密接の「3密を避ける」こと、また社会的な距離が取れない状況ではマスクの着用（ユニバーサルマスキング）が感染拡大に重要であることが示されています。

これらのことはわざわざ私がここ

で述べなくとも、すでにわかっていることといわれる方も多いことかと思えます。ですが、頭ではわかっている、実際の行動はいかがでしょうか。このウイルスはそうした気持ちの隙を突いてきます。ただ一方で常に気を張って生活していくのは疲れますし、息が詰まるのも事実です。ですので、状況に応じたガードの上げ下げ（完全に下げることはできませんが）を一人ひとりが判断して、行動することが必要となります。

思考を停止させない

一人ひとりが状況に応じて判断をしながら行動をするためには、「思考停止」に陥らないことが重要です。例えば、ある地域で感染の流行があるので、その地域への移動は控えましょう、禁止してくださいといわれた場合、いわれるままにその指示に従い、その指示が解かれたら、以前と変わることなく、同じよう行動をするようでは感染の拡大予防や拡大防止には何も寄与しないということです。いわれるままに指示を遵守することは重要ですし、そのことを否定するつもりもありません。ただそこで思考停止してしまえば、禁止と解除の同じことをただただ繰り返

次頁に続く

時間外、休日に救急外来を受診される方へ

下記の期間中は、院内システム入替えのため一部受診制限をさせていただきます。何とぞご理解・ご協力をお願い致します。

	9月 / 18 (金)	19 (土)	20 (日)	21 (月) 敬老の日	22 (火) 秋分の日
救急外来の受診を希望	17:00	9:00	9:00	9:00	
●急を要する方 (判断は当院が行います)	17:00	受診不可	受診可能です。 (但し、お時間がかかる場合あり)		
●紹介状をお持ちの方	17:00	受診不可	受診可能です。 (但し、お時間がかかる場合あり)		
●当院かかりつけの方	17:00	受診不可	受診可能です。		
●当院初診の方	17:00	受診不可	受診不可	受診可能です。	

■の期間については、受診できません。

前頁から続く

すだけで、何の成長もないのです。医療従事者である私たちは、その間に、「どうすれば、移動しても感染のリスクを最低限にすることができるのか」であるとか、「どんなに予防策を講じて、行き先の流行状況を考えたら、移動は無理である」とか、各個人で次を考えていく、そしてそれを実践していくことが大切であると考えます。

今こそ

自分が感染をしていない状態で、

9月の歳時記

彼岸花

近森リハビリテーション病院
理学療法科 理学療法士

江口 智博

和名の彼岸花（ヒガンバナ）の由来は、秋の彼岸のころに開花することにちなみます。また毒のあるこの植物を食べた後には、「彼岸（＝死）」しかない、ということに由来するという説もあります。

その毒により、虫や害獣から田畑や墓地を守る役割もあるようで、幼少期に遊びで切り倒していたことを今になって反省している今日このごろです。

えぐち ともひろ



金輪際他人との接触を絶つでもしない限り、感染のリスクをゼロにすることはできません。現状では、どこにいても感染を生じる可能性はあります。大切なのは、リスクをできるだけ下げることです。いまこそ能動

的に考え、行動する、コロナで思考停止しない集団を目指していくことが、我々に求められているといえます。

いしだ まさゆき

資格取得報告

嚙下医学会相談医を取得しました!!



近森病院 脳神経内科

部長 葛目 大輔



日本嚙下医学会の「幽霊会員」であった私が、必要書類を学会に提出したところ、日本嚙下医学会認定の「嚙下相談医」を取得することが出来ました……。

脳神経内科医師で嚙下障害を診療

しているという稀有な存在を活かし、言語聴覚士のスタッフ等とも議論を重ねながら、嚙下障害でお困りの患者さんのお役に立ちたいと思っています。

くずめ だいすけ

● 近森看護学校通信 45 ●

できること

近森病院附属看護学校 2年生

自治会長 中田 超人

こんにちは、2020年度自治会長になりました中田超人といいます。

現在世界中でコロナが大流行中でたくさんの人たちが亡くなっています。そんななか、私たち看護学生ができることは、手指衛生を正しい方法で行う、うがいをする、マスクをするなどを徹底し、将来医療機関に働くものとしての自覚を養っていけるように日頃の生活を送ることです。

コロナのせいでたくさんの学校行事が行うことができないなか、みんなで工夫をして学校生活を楽しくしてもらい、この学校に来てよかったと思えるような学校づくり

を自治会長として行っていきます。

なかた たけと

9月にオープンキャンパス開催予定



NHKの特別番組「おらん9よさこい」へ動画投稿

祭りのない夏も ～よさこいでつながる～



よさこい「ちかもり」がNHKの特別番組「おらん9よさこい」へ動画投稿しました。

事前に各自で動画を見て振付を覚え、撮影に臨みました。撮影日はソーシャルディスタンスを取りながら最終練習、その後、動画を撮影しました。

ソーシャルディスタンスでも、よ

さこいで心は繋がっています。こちらの動画はNHKのHPやTwitterで紹介されます。もしかしたら下記日時にTV放送されるかも…!

放送：9月4日（金）
午後7：30～8：42 四国域内
「おらん9よさこい」の予定です。
詳細はNHKのHPをご覧ください。



NHK
「おらん9よさこい」
HP



献血

献血のおねがい

9月29日（火）12:30～17:30
近森病院正面玄関前
皆様のご協力を
お待ちしております

with コロナ・ネタ募集

コロナ禍で出来なくなったことを偲び鬱々と暮らすのにはウンザリだ！新しい楽しみを見つけよう！少しの我慢と思った非日常は今や日常に。新しい「コミュニケーション」と「価値観」を武器に、皆で乗り越えよう！

「ひろっぱ」では、with コロナでの新しい取り組みや体験を職員から募集しています。楽しいこと、新しい取り組みがあれば、お気軽に広報までご連絡ください。「ひろっぱ」で皆で共有できればと思います。



リレー エッセイ

あなた自身の QOL はどうですか

近森病院 6階 B病棟 看護師 中屋 裕弥



私は、患者さんの元気になっていく姿を見ることや患者さんからの励ましの言葉をいただくことでやりがいを感じる事が多くあり、日々看護師になって良かったと実感しています。また、新人教育にも携わらせていただき、指導することの大変さや周りとの連携のむずかしさなど自分の力不足を痛感しています。

今の時期、新人さんもすごく大変だと思います。徐々に仕事の幅が広がり、単純なミスも増え「なんでこんなこともできないんだろう、自分にはこの仕事は向いてないかもしれない」と自分の無力感を感じることでしょう。また、先輩からの指導で納得が出来ないこともあり、悔しい気持ちがあるの

ではないでしょうか。だけど、そんなときは自分が将来、そんな先輩にならないよう反面教師にしましょう(笑)。それぐらいの気持ちで肩の力抜いて、辛いまま仕事するぐらいなら笑顔で仕事しよう！辛いより楽しい方が絶対良いですよ。何事も。休日には仕事を忘れ、目一杯ストレス

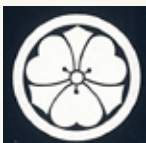


を発散していこう！

焦らず今の自分にできること、今の自分のすべきことはなにかを考えてみてください。目の前の仕事を一つ一つこなすことで自分自身の成長に繋がり、そして病院全体の成長に繋がっていくと思います。辛いことがあっても一人で抱え込まず、誰かに相談してみてください。もし、相談相手がなければいつでも相談に乗るぜよ(・μ・)

自分自身の健康を一番に考え、あなた自身のQOLを大事にしてください。私は、これからも後輩から頼られる先輩になれるよう日々努力していきます。

なかや ゆうや



テイクアウトで営業中！ 「新富うどん」 さん

電話：088-823-0671 / 高知市愛宕町三丁目 8-27

高知市愛宕町商店街で46年営業のうどん屋さん。現在、店内飲食は行っておりませんが、名物のお味をテイクアウトで食べられます（店内での飲食の再開は未定です）。太麺でこしがあり並盛でもボリューム満点！お出汁も美味しかったです。

【ご注文】 定休日（日、月）

電話予約は定休日以外の10:00～19:00

予約なしの店頭販売もしていますがなくなり次第終了する日もあります。

【テイクアウトメニュー】（税込）

五目うどん（並盛）1人前 830円（生麺での提供）

だし1人前 250円、めん1人前 250円、海老天 450円

（※海老天は事前に要予約）

その他ご希望がありましたら、可能な範囲で対応可、

注文時にお問合せください。



五目うどん

冷蔵保存で生めんは約1週間を目安にお召し上がりください。作り方や保存の注意点のお手紙入りです。

お弁当拝見 86

お弁当の思い出



近森病院附属看護学校

専任教員 小野 五月

初めてお弁当を自分で作ったのは高校生の時です。当時は自動車通学で早起きをして作っていましたが、どのようなお弁当だったのかはほとんど覚えていません。

次にお弁当を作ったのは高校生に

なった娘と息子のためでした。女の子と男の子では弁当箱の大きさに比例して量が全く違い、必ず1品は煮物を入れるようにしていました。

今、自分のお弁当を作りながら当



時の子育て中の事が思い出され、懐かしく感じています。

おの さつき

私の趣味

フィルムカメラが好き!!

近森オルソリハビリテーション病院 理学療法士 榛田 彩香

私の趣味はカメラです。風景、物、植物、人物、夜景など興味があるものはなんでも撮ります。はじめた頃はデジタルカメラを使っていましたが、古いフィルムカメラを知った時、その魅力に引き込まれていきました。一瞬を一枚におさめる特別感、



フィルム写真の独特の色合い、ノスタルジックな雰囲気、レトロな外観がとても魅力的に感じました。

インスタグラムを通じて県内外にカメラ仲間をたくさん作ることができ、色々と情報交換をしたり、休日には一緒に写真を撮りに出掛けたりしています。今年の初めには桜のフィルム写真を中心とした個展を開くことができ、とてもいい経験になりました。また趣味を通じて様々な年代の



方や職業の方に出逢ったことは自分の中で大きな刺激となり、人生の自由度を広げることに繋がりました。今はコロナ対策で仲間と集まって出掛けることはほとんどなくなりましたが、また撮影に没頭できる日が来るのを待ち遠しく思っています。

カメラのことに質問等あればお気軽に声をかけてください。お家に眠ってるカメラがある人は多いのではないのでしょうか。ちなみに最近はキャンプにもハマっています。たくさん道具を集めています。

はるた あやか





Withコロナ時代の新しい学術集会を開催 —更なる進(深)化を目指して—

大会長
人材育成委員会委員長 川井 和哉

2020年は、新型コロナウイルスCOVID-19パンデミックで幕が開けるという歴史的な年となりました。この影響で、多くの学会や研究会が中止されています。しかし、こんな時だからこそ、全てのイベントを中止するのではなく、with コロナ時代に先駆けて新しい形で学術集会を開催することといたしました。

全職種が協力し環境を整え、webも利用し、医療のプロとして感染予防対策を徹底し会場運営を行いました。各部署から、先進的な取り組みや臨床現場での活動などについて16演題が発表されました。活発な質疑応答を通じ、普段関わりの少ない部署の活動などを知る良い機会になりました。多くの職種がお

互いに刺激を受け、理解が深まり、全職員の一体感が生まれました。

各演題はよく準備されており、レベルの高い発表ばかりでした。獨創性、論理性、プレゼンテーション力が特に素晴らしかった3名が座長賞を受賞しました。医事課の松本圭司さんが、座長賞と最優秀演題賞のダブル受賞という快挙を達成しました。

今日の医療を取り巻く環境は厳しく、診療報酬の改定、医療従事者の地域偏在、働き方改革など問題は山積しています。また、コロナのように想定外のことが起こることも想定しておく必要があります。医療は個々の能力とチーム力が最も重要です。学術集会が職員にとって有意義

な交流の場となり、当院のチーム医療が更に進(深)化することを期待しています。

かわい かずや



第3回近森会グループ学術集会 受賞者

受賞	演目	所属	氏名
W受賞 最優秀賞・第2部座長賞	近森病院における未収金対策～回収と抑制～	医事課	松本 圭司
第1部座長賞	A病棟で生じたH.influenzae(BLNAR)のアウトブレイクにおけるICTの取り組み	臨床検査技師	森本 瞳
第3部座長賞	最後まで自宅で過ごすことを望まれた利用者への意思決定支援を振り返って～急変時の意思決定で揺れる家族の思い～	訪問看護看護師	坂本 静香



ハッスル研修医 ポンドを得るまで



初期研修医1年目 黒川 夢彦

4月の外科から始まった初期研修も麻酔科、循環器内科と続きあっという間に数カ月が過ぎてしまいました。忙しくも充実した研修生活ではありますが、成長を実感できる場面にはあまり出会えておりません。ですが、看護師を始め薬剤師や管理栄養士など各種コミニカルの皆さんとの出会いは日々多くのことを教えてくれます。

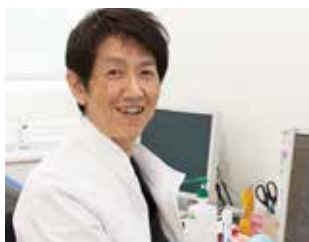
さて、わたしの座右の銘に "In for a penny, in for a pound." という言葉があります。直訳すると、「ペニーを手に入れる仕事を始めたのなら、ポンドを得るまで続けなさい」であり、「やりかけたことは何があってもやり通せ」という意味を持ちます。今は周囲に助けられてばかりですが、いつか皆様に恩返しできるように、この言葉を胸に今後の研修も精進して参りたいと思います。今後とも皆さんとの出会いを大切に過ごしていきたいと思ます。変わった名前なので是非とも覚えて、病棟でも声をかけていただければ嬉しいです。

くろかわ ゆめひこ

クリニック探訪

クリニック土佐久礼

2020年4月よりクリニック土佐久礼を継承

クリニック紹介サイト：<https://www.dr-navip.jp/kochi/detail?no=4114> (下記QRコードからどうぞ)

院長 高松 正宏
1965年10月13日生
趣味 バイク、ギター

地域の皆様一人一人の健康を守るために誠実な診療を行なうことを目標とし皆様にとって身近なクリニックを目指したいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

診療科目 内科、消化器内科
設備 内視鏡、腹部 Echo など
tel.0889-52-2800 fax.0889-52-2802
高岡郡中土佐町久礼 6728-1 〒789-1301



西岡酒造

土佐久礼駅

郵便局

大正町市場

久礼八幡宮

役場

美術館

第1号津波避難タワー

久礼湾

クリニック土佐久礼

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
09:00-12:00	●	●	●		●	●	
13:30-17:00	●	●	●		●		

診療時間 9:00～12:00、13:30～17:00

診療受付 診療終了時刻の30分前になります。

休診日 木・日・祝日・土曜午後

ニューフェイス

- ①所属②出身地③最終出身校
④自己アピールなど

人の動き 敬称略

おめでとう

職員対象

第108回

チカモリ・シネマクラブ

2020年7月の診療数 電子カルテ管理課

近森会グループ	
外来患者数	18,244人
新入院患者数	1,064人
退院患者数	1,058人
近森病院(急性期)	
平均在院日数	11.44日
地域医療支援病院紹介率	87.44%
地域医療支援病院逆紹介率	335.34%
救急車搬入件数	576件
うち入院件数	318件
手術件数	488件
うち手術室実施	330件
うち全身麻酔件数	299件

2020年7月の出張件数

◇件数…1件 ◇延べ人数…1名

編集室通信

コロナ禍の中で外出する機会が減り、家の中での生活に快適さを求めて園芸用の遮光ネットを使って日よけ作りに挑戦してみました。これが、なかなか快適なんです！暑い日差しはカットしてくれるけれど部屋は明るく、もちろん日が当たらないので涼しく感じる～！まるで木陰にいるようです。今までやってこなかったことに後悔です。高知の残暑はまだまだ厳しいのでお勧めです。 由似

～地域の皆さま、企業さまの温かいご支援をありがとうございます～

日ごろから当院へお心を寄せてくださっている地域の皆さま、コロナ禍で医療従事者を気遣ってくださる企業さまより、今月も多くの寄付・寄贈をいただきました。

株式会社資生堂様および日本コカ・コーラ様 ※日本医師会を通じて提供頂きました

一般社団法人 Think The DAY (タレントの紗栄子氏がはじめた支援団体)

順不同 (2020年8月15日現在)



消毒用エタノール



人物ルポ取材担当 坂本美和さん 「ひろっぱ」卒業

1990年1月号から和田書房より編集委員として「ひろっぱ」に参加いただきました。人物ルポを担当し、「知る人ぞ知る」ひろっぱの名物ライターでした。県外移住以降も、変わらず、毎月1回ルポに来ていただいていたのですが、2020年4月号を最後に「ひろっぱ」を卒業することになりました。約30年間、ありがとうございます！

汗びっしょりのサウナ効果

人物ルポ取材担当 坂本 美和

「卒業」のご挨拶を申し上げるのは、余りにも淋しすぎる気がします。和田書房に勤め始めた初日、朝イチ最初の電話は石川誠先生からでした。近森リハビリテーション病院開院の記事の「直し」でした。

以来、ほぼほぼ毎日、病院に出入りをさせていただきました。だから、「コロナ禍での長距離移動が余りにも

危険で、気兼ね過ぎるため」という卒業のきっかけは、流行に乗りすぎていて、却って衰しくなるのです。

毎日、まるで自分の「職場」の如く通い続けていましたから、どちらを向いても深々と頭を下げ、ご愛顧に感謝申し上げる以外はありません。

とはいえ、ひとり淋しさに浸っても近森会には全く似合いませんので、いかにもサカモトらしいサウナ話でのご挨拶に代えさせていただきます。

近頃では百人単位の撮影は珍しくもありませんが、当時は県外からの大勢の見学者と近森スタッフを記念撮影し、一面トップに掲載！は新鮮でした。

当日をワクワク待っていたのに、たまたま全く別件のボランティアに毛が生えた程度の用事を頼まれ、県庁のそばの某所で、覚えたてのレイアウトの話など悦に入っ、しておりました。

そのとき、一本の電話。「どこそこの撮影、14時からではなかったですか！！ 先方から待っていると催促の電話が入っていますよ！！！」

「ヒエー、うっかりしてましたー」。バタバタ戻り、15分遅れで汗まみれ、用意されていた脚立へ飛び乗り……。

「お待たせしましたーごめんなさいーでは、お願いいたします」と、シャッターを押したところ。が、新品の一眼レフカメラの使い方も覚束ない腕でシャッター・オンは…、なんと、セルフタイマーになってしまったのではないかと。いきなり、チー、チー、チー。シャッターが切れない…。なにこれ！？ 焦りは頂点。

震える声でタイマーに調子を合わせ「皆さん、いいですかー、はいー5、4、3、2、1」。が、一回では心許ない。しかしセルフタイマーのどこを触れば元へ戻せるのか分からない。焦る…。「はいー皆さん、もう一度、5、4、3、2、1、はいー」。汗びっしょり、セルフタイマーに調子を合わせて「はいー皆さん5、4…」を数回繰り返さねばならなかった恐怖。

そのあと、何度か夢にまで見て、汗だく。あのスリルは、忘れられません。

さかもと みわ



▲近森会での初仕事 1990年1月号

「もらわない 持ち込ませない」



当院の現状

近森リハビリテーション病院は、入院前に急性期病院を経由するため、救急車で発熱患者さんが入院してくる病院に比較すると、患者さん自身が持ち込むリスクは低いものの、入院患者さんの年齢層が高く重症化しやすい合併症（高血圧、糖尿病、呼吸器疾患等）を持つ方が多いために一度持ち込まれると広がりやすく重症化しやすい状態です。

当院のコロナ対策

現在当院では、感染拡大防止のため「緊急・やむを得ない場合」を除き原則面会は禁止にしています。来院者には、マスクの装着、手指衛生、検温・体調チェック等面会申込書の記載をお願いしています。

外来部門

現在、外来の訓練室は待合の一部を利用しています。患者さんと同伴者の移動するエリアを入院患者さんと交わらないように制限しています。

入院部門

一番危険性の高い食事では食事場を工夫することで3密を避け、各病棟の患者さんが交わらないように、

近森リハビリテーション病院
シニア看護師長 増田 千恵



訓練室でもエリアと時間を区別しています。家庭訪問・家族指導・地域のスタッフとの情報交換等は必要な場合が多く、回数や人数をできるだけ少なくして対応をしています。面会制限も開始してから長くなってきたため、安全な面会方法を模索しています。

職員の感染対策

他県のクラスターが発生した病院では複数の病棟で働く職員によりひろがった事例があったため、働く場所を制限し、職員の食事場所も対面を避け、エリアを分けています。言語の訓練や口腔ケア、食事介助の場面では特に感染のリスクが高いため、フェイスガードや飛沫遮蔽版を使用しています。嚥下内視鏡や歯科治療に関しても一時中止していましたが、

現在は感染予防策を行い、再開しました。

もらわない・持ち込ませない

コロナ対策は人との密な関わりを避けることが重要なため、人と関わり、社会や在宅に復帰し、いろいろな場所にでかけることを目標にしていた、いままでのリハビリテーションの考えとは全く異なるものです。在宅の患者さんの中にはサービス利用も中止し、自宅に閉じこもった方もいます。

新しい生活様式に沿うリハビリテーション医療を今後も模索し、基本的な感染予防策を徹底し、できること、できないことをしっかり検証していくことが重要です。

ますだ ちえ



▲フェイスシールドや飛沫遮蔽版を使用して訓練する言語聴覚士



▲病棟ごとに分かれ（写真右奥TVの下に病棟名掲示）、1テーブル1名で1方向に統一して食事をとっている

10
24(土)
14:00~

第22回近森病院 公開県民講座

心臓血管外科 20周年
循環器内科PCI 30周年

会場 県民文化ホール
オレンジホール

LIVE 配信
当日はオンラインでのLIVE配信を企画しています。要事前申込。詳しくは随時、病院HPでお知らせします。 zoom

※新型コロナウイルスの影響により、開催日程および運用変更の可能性があります。